

令和 4 年度

事 業 報 告 書

令和4年度事業報告書

新型コロナウイルス感染症が発生して3年目となった令和4年度は、感染が拡大する時期もあったものの、健診8団体ガイドライン等を踏まえて、健診事業が適切に実施されてきた。

全衛連事業については、オンラインで実施していた各種会議や研修会を感染状況を踏まえて対面での開催に切り替えた他、運営研究協議会を4年ぶりに開催するなど、感染対策に配慮しながら、ウイズコロナの状況で進めることができた。

以下、令和4年度全衛連事業実施結果について報告する。

1 調査研究・広報事業

(1) 調査研究

1) ストレスチェック

① ストレスチェック結果の集計・分析

令和3年に会員が実施したストレスチェック実施結果を集計分析し、報告書を取りまとめ、公表した。また、健康リスク（全国、業種別、男女別）を算出し公表するとともに、当該結果を令和4年度サービスに反映させるため、全衛連ストレスチェック処理システムのデータベースを変更した。

実施内容	開催方法	開催日等
メンタルヘルス専門委員会開催 ・健康リスクの検討ほか	ON LINE	3月14日
職場健康リスク公表	—	3月31日
ストレスチェック処理システム・データベース変更	—	4月1日
令和3年度ストレスチェック実施結果報告書公表	—	9月

② 健康診断とストレスチェックの結果の関連性研究

国の補助金を得て実施した「健康診断とストレスチェックの結果の関連性についての研究」により平成28年度～平成30年度データを収集したが、令和元年度、2年度データを追加収集し、5年分の匿名化データとして紐づけ整理した。

2) 健康診断標準フォーマット

事業者、健康保険組合等に対し、日本医学健康管理評価協議会が作成した健診標準フォーマット（Ver.3）の普及に努めた。

日本医学健康管理評価協議会が運用する健診結果データ標準化共同センター（HASTOS）の本格運用に向けて、令和5年3月に実施した実証試験に会員機関の参加を促した。厚生労働省が令和5年3月31日に発出した通知「『定期健康診断等及び特定健康診査等の実施に係る事業者と保険者の連携・協力事項について』の一部改正について」において、「健診実施機関間での健診結果データの標準化に

より、事業者が異なる健診実施機関の健診結果を同一フォーマットで把握することができる取組事例」として、HASTOS を通じて「健診標準フォーマット」へ変換し健診実施主体に電子化された健診結果データを納品する取組が記載された。

3) 全衛連実勢調査

会員機関の令和 3 年度健診事業等の実勢を把握し、報告書として取りまとめた。また、概要をホームページで公表した。

実施事項	実施時期等
全衛連実勢調査の実施	6 月～8 月
報告書のとりまとめ（会員送付）	11 月
調査結果の概要 ホームページに公表	11 月

4) 新型コロナウイルス問題への対応

健診 8 団体が作成したガイドライン（令和 2 年 5 月 1 日）について、政府から、令和 5 年 3 月 13 日以降のマスク着用の考え方の見直し及び基本的対処方針の変更が示されたことを踏まえ、8 団体を含む業界団体に対して、業種別ガイドラインの見直し等が要請されたことから、8 団体と協議し、健診受診者及び健診業務に当たる職員のマスク着用に関する部分を中心にガイドラインを見直した（令和 5 年 3 月 7 日付改正）。

5) 化学物質取扱者に係る特殊健康診断への対応

「職場における化学物質のあり方に関する検討会報告書」（令和 3 年 7 月）での提言を踏まえ、令和 4 年 5 月に労働安全衛生規則等が改正され、令和 6 年 4 月から、リスクアセスメント対象物質について、リスクアセスメントの結果に基づき必要な健康診断を行うことが事業者の義務となった。このリスクアセスメント結果に基づき行う健康診断に関して、厚生労働省が示すガイドラインの案を検討することを目的として、7 月に労働安全衛生総合研究所に設置された「化学物質の自律的な管理における健康モニタリングに係る専門家会議」に全衛連から委員を推薦し、ガイドライン案の検討に参画した。

検討は、令和 5 年 7 月までの予定であるが、検討に当たっては、会員に情報提供し、適宜意見を求めている。

6) 産業保健のあり方に関する検討会への対応

労働者の高齢化や女性労働者の増加をはじめとした産業保健を巡る課題への対応を検討するため、10 月に厚生労働省に設置された「産業保健のあり方に関する検討会」に全衛連から委員を推薦し、検討に参画した。また、この検討会への対応や全衛連としての取組を検討するため、全衛連に「産業保健のあり方に関する小委

員会」を設置し、検討を行った。

7) 一般定期健康診断の経年変化の把握

厚生労働省からの委託により、会員機関の協力を得て、2012年～2021年の男女別・健診項目別の有所見率の変化を調査した。

(2) 広報・出版

1) 心とからだの健康推進運動

厚生労働省の実施する「職場の健康診断実施強化月間」と連携し、令和4年度「心とからだの健康推進運動」を9月に実施し、受診率向上及び心身両面にわたるトータルな健康づくりを啓発した。また、運動チラシ106,000枚を作成し、会員機関、関係団体に配布した。

令和4年度 心とからだの健康推進運動標語

「健診で 心もからだも 早めにメンテ 持続可能な いきいきライフ」

2) 出版

令和4年4月、図書「働く人の健康（令和4年版）」を発刊した。

2 評価・認定事業

(1) 労働衛生サービス機能評価認定

1) 認定施設調査

コロナ禍により令和2年度より認定手続きの変更対応をしているが、令和3年度更新対象となった認定施設で令和4年度調査を希望した施設及び令和4年度更新対象となる認定施設のうち令和4年度調査を希望した43施設に対し、オンラインによる調査を実施した。

更新対象年度	申請手續年度	認定期間
令和2年度	令和2年度	令和3年6月～令和7年5月
	令和3年度	令和4年6月～令和7年5月
令和3年度	令和3年度	令和4年6月～令和8年5月
	令和4年度	令和5年6月～令和8年5月
令和4年度	令和4年度	令和5年6月～令和9年5月
	令和5年度	令和6年6月～令和9年5月

なお、労働衛生サービス機能評価委員会の活動状況は次のとおりである。

実施内容	開催方法	開催日
第1回評価委員会 ・令和3年度申請施設の審査 (会員45、非会員4)	ON LINE	5月20日
令和4年度申請施設説明会	ON LINE	8月31日
令和4年度訪問調査者会議	ON LINE	10月22日
更新申請施設 ON LINE 調査実施	ON LINE	12月～3月

<参考>労働衛生サービス機能評価認定施設（令和5年3月末現在）

会員	非会員	計
116	25	141

2) 新たなチェックリスト（Ver.8）の検討

令和6年度調査から適用される訪問調査者用チェックリストについて、労働衛生サービス機能評価委員会のもとにワーキンググループを設置し、検討を行った。検討状況は、適宜労働衛生サービス機能評価委員会に報告を行い、委員の意見を求めた。

開催状況は以下のとおりである。

実施内容	開催方法	開催日
第2回評価委員会 ・チェックリスト見直しに当たっての基本方針を確認	ON LINE	6月13日
第1回ワーキンググループ ・チェックリスト見直しに当たっての基本方針 ・検討スケジュール	ON LINE	7月19日
第2回ワーキンググループ ・第3領域の検討	ON LINE	9月26日
第3回ワーキンググループ ・第4領域の検討	ON LINE	10月31日
第4回ワーキンググループ ・第1領域の検討	ON LINE	11月28日
第5回ワーキンググループ ・第2領域の検討	ON LINE	12月19日
第3回評価委員会 ・ワーキンググループの検討結果の中間報告に	ON LINE	1月11日

について議論		
第 6 回ワーキンググループ ・評価委員会の指摘を踏まえ、第 1～第 4 領域について再検討	ON LINE	2 月 13 日

(2) 総合精度管理調査

1) 令和 4 年度総合精度管理調査

令和 3 年度総合精度管理調査に引き続き、実施方法について一部修正し、適正に実施した。

精度管理調査名	コロナ禍を踏まえた実施方法の修正内容
労働衛生検査精度管理調査	—
臨床検査精度管理調査	—
胸部 X 線検査精度管理調査	画像提出時期を 7 月末から 10 月末に変更 ガラスバッジ調査（大阪～沖縄）の休止
胃 X 線検査精度管理調査	画像提出時期を 12 月中旬から 1 月中旬に変更 提出症例画像：2 例から 1 例に変更
腹部超音波検査精度管理調査	提出症例画像：3 例から 2 例に変更

なお、総合精度管理委員会の活動状況は次のとおりである。

委員会及び議題	開催方法	開催日等
1 総合精度管理委員会 ・各専門委員会より、令和 3 年度結果及び令和 4 年度計画について報告され承認 ・「令和 3 年度総合精度管理調査結果の概要」公表	ハイブリッド	4 月 27 日 5 月
2 労働衛生検査専門委員会 第 1 回委員会 第 2 回委員会	ハイブリッド ハイブリッド	6 月 7 日 2 月 24 日
「令和 4 年度労働衛生検査報告書」公表		5 年 6 月(予定)
3 臨床検査専門委員会 第 1 回委員会 第 2 回委員会 第 3 回委員会	ハイブリッド ハイブリッド ハイブリッド	6 月 14 日 10 月 11 日 3 月 28 日
「令和 4 年度臨床検査報告書」公表	—	5 年 6 月(予定)

4 胸部 X 線検査専門委員会	ハイブリッド	4月 15 日
・画像審査会		11月 12 日、 13 日、 26 日
「令和 4 年度胸部 X 線検査報告書」公表	—	3 月
5 胃 X 線検査専門委員会	ON LINE	4 月 18 日
・画像審査会		2 月 4 日、 5 日、 25 日
「令和 4 年度胃 X 線検査報告書」公表		5 年 4 月
6 腹部超音波検査専門委員会		
第 1 回委員会	ON LINE	4 月 22 日
第 2 回委員会	ON LINE	11 月 14 日
・画像審査会		12 月 3 日、 4 日、 10 日、 11 日
「令和 4 年度腹部超音波検査報告書」公表	—	3 月

2) 総合精度管理調査結果

① 労働衛生検査

評価		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度	
A	85 点以上	324	100.0%	328	99.7%	332	99.7%
B	70 点以上 85 点未満	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%
C	60 点以上 70 点未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
D	60 点未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計		324	100.0%	329	100.0%	333	100.0%

② 臨床検査

評価		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度	
A	85 点以上	333	99.1%	337	100.0%	339	99.7%
B	70 点以上 85 点未満	3	0.9%	0	0.0%	1	0.3%
C	60 点以上 70 点未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
D	60 点未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計		336	100.0%	337	100.0%	340	100.0%

③ 胸部 X 線検査

評価		令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度	
A	85 点以上	300	85.5%	297	82.5%	234	70.1%
B	70 点以上 85 点未満	51	14.5%	62	17.2%	100	29.9%
C	60 点以上 70 点未満	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%

D	60点未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	計	351	100.0%	360	100.0%	384	100.0%

④ 胃X線検査

評価		令和4年度		令和3年度		令和2年度	
A	85点以上	159	72.3%	145	66.5%	104	52.8%
B	70点以上 85点未満	57	25.9%	67	30.7%	89	45.2%
C	60点以上 70点未満	3	1.4%	5	2.2%	4	2.0%
D	60点未満	1	0.4%	1	0.6%	0	0.0%
	計	220	100.0%	218	100.0%	197	100.0%

⑤ 腹部超音波検査

評価		令和4年度		令和3年度		令和2年度	
A	85点以上	162	60.4%	206	73.6%	185	76.1%
B	70点以上 85点未満	93	34.7%	71	25.4%	54	22.2%
C	60点以上 70点未満	11	4.1%	3	1.1%	4	1.6%
D	60点未満	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
	計	268	100.0%	280	100.0%	243	100.0%

3) 胃内視鏡検査精度管理調査実施に関する検討

令和3年度に日本消化器がん検診学会胃がん検診精度管理委員会と胃内視鏡検査に関する外部精度管理の評価項目のあり方等について意見交換を行い、令和4年度においても引き続き検討を行うこととされていた。

8月に同委員会加藤委員長とともに厚生労働省健康局がん・疾病対策課を訪問し、胃内視鏡健診（検診）の実施施設の精度管理状況について全国規模の調査を行うことを説明し、調査方法について相談した結果、実態調査を厚生労働省、日本消化器がん検診学会及び全衛連の三者で実施することとなった。

11月17日～12月23日の期間に胃がん検診の実態調査票を約4,000施設に送付した結果、1,119施設（回収率：28.3%）から回答を得た。

4) 労働衛生検査精度の維持、向上

労働衛生検査精度向上研究会と連携し、次表の検体試料についてクロスチェックを実施し、労働衛生検査分析技術の維持・向上を図った。

なお、クロスチェック結果については、広報誌「労働衛生管理」及びホームページで公表した。

クロスチェック試料	実施時期
2,5-ヘキサンジオン (2,5HD)、デルタアミノレブリン酸 (δ -ALA)	6月
馬尿酸 (HA)、メチル馬尿酸 (MHA)、マンデル酸 (MA)、フェニルグリオキシル酸、総三塩化物 (TTC)	8月
N-メチルホルムアルデヒド	10月
重金属	12月
2,5-ヘキサンジオン (2,5HD)	2月

3 教育・研修事業

令和4年度教育研修は、対面とONLINEの2つの方法により実施した。

<令和4年度教育研修会開催実績>

研修コース	開催日	参加者
特殊健康診断ONLINE研修会	12月1日	102
保健師・看護師等研修会（労働衛生コース）	8月8、9日	46
保健師・看護師等研修会（保健指導コース）	12月8、9日	26
検体検査精度管理ONLINE研修会	7月26日	36
健康診断実務者のONLINE研修会（呼吸機能検査）	1月17日	40
健康診断実務者のONLINE研修会（眼底検査）	1月20日	82
健康診断実務者のONLINE研修会（心電図検査）	1月24日	78
健康診断実務者のONLINE研修会（採血・血圧測定）	1月30日	91
情報機器作業健康診断研修会	1月26、27日	35
選別聴力検査研修会1	8月2日	51
選別聴力検査研修会2	8月26日	70
選別聴力検査研修会3	12月13日	74
胸部X線検査ONLINE研修会（精度管理コース）	8月19、20日	57
肺がんCT検診認定技師更新ONLINE研修会	8月19日	67
胃X線検査ONLINE研修会（全4回）	7月13、27日、8月17、31日	73
腹部超音波検査ONLINE研修会	7月16日	117
ストレスチェック面接・相談対応研修会1	2月1日	35

ストレスチェック面接・相談対応研修会 2	2月 2日	33
健康診断機関職員研修会（基礎コース）1	8月 3、4日	53
健康診断機関職員研修会（基礎コース）2	12月 6、7日	60
健康診断機関職員研修会（中級コース）	1月 16日	52
21 コース		1,278

なお、教育研修委員会は3月13日に開催し、令和5年度研修会実施計画について検討を行った。教育・研修の実施に当たっては、総合精度管理委員会（労働衛生検査専門委員会、臨床検査専門委員会、胸部X線検査専門委員会、胃X線検査専門委員会、腹部超音波検査専門委員会）、メンタルヘルス専門委員会の協力を得た。

4 相談・助言

厚生労働省により「フィットテスト測定機器購入補助金事業」の補助事業者に選定され、一定の要件に合致する作業測定機関又は特殊健康診断実施機関からの申請内容を審査し、第1期公募期間及び第2期公募期間において合計205機関に対して補助金を交付した。

5 共益事業

(1) 健診結果データの提供

1) 一般健診結果データの保険者への提供

6月に事業者健診データ（40歳未満）を円滑に保険者に提供することについて、厚生労働省保険局及び労働基準局担当課長が全衛連を訪問された際、事業者健診データを保険者に提供する際の条件整備について要請した。

事業者健診データ（40歳未満）の保険者への提供・活用が進むよう、課題や取り組むべき事項について検討することを目的として、10月に厚生労働省に設置された「事業主健診情報（40歳未満）の活用促進の検討会」に全衛連から委員を推薦し、検討に参画した。

厚生労働省は検討会の報告書等を踏まえ、令和5年3月に「定期健康診断等及び特定健康診査等の実施に関する協力依頼について」（令和2年12月23日付通知）を見直す通知を発出し、受診者の保険証番号等の情報を事前に事業者が健診機関に提供することやHASTOSの仕組みを参考にすることなどを盛り込んだ。

(2) 特定健康診査、ワクチン接種に係る集合契約等

1) 第3期特定健康診査等実施計画の推進

令和3年度特定健康診査等集合契約を健保連ほかの保険者団体と締結し、特定健

康診査・特定保健指導の円滑な実施を図った。

特定健康診査等集合契約保険者団体	会員施設	非会員
健康保険組合連合会（健保連）	170	66
全国健康保険協会（協会けんぽ）	170	66
日本私立学校振興・共済事業団（私学共済）	170	66
共済組合連盟（国公済）	170	66
地方公務員共済組合（地公済）	170	66
全国建設工事業国民健康保険組合（建設国保）	164	60
全国土木建築国民健康保険組合（土木国保）	163	57
富士通健康保険組（富士通健保）	100	23
東京美容国民健康保険組合（東京美容国保）	32	10

2) 風しんに関する追加的対策

特定健康診査集合契約の枠組みを活用し、「風疹に関する追加的対策」に取り組んだ。

風しん追加的対策集合契約	会員施設	非会員
参加施設数	179	0

(3) 全衛連ストレスチェックサービス事業

1) 全衛連ストレスチェック処理システムの運用

サポートセンターを運営し、全衛連ストレスチェック処理システムを利用する会員機関に対するサポートを行った。

	件数
令和4年度	89

2) ストレスチェック実施体制の整備

全衛連ストレスチェックサービスの品質確保を図るため、ストレスチェックサービス業務に従事する医師、保健スタッフについて、日本産業精神保健学会認定専門職の取得を推奨した。

3) 用品等の製作提供

「あなたのストレスプロフィール」裏面の提供情報内容について令和4年度版に更新した。また、ストレスチェックサービスに使用する用品等を制作し、提供した。

提供用品	内訳
ストレスチェックシート	80項目版、59項目版、57項目版、23項目版

	【日本語版、英語版】
あなたのストレスプロフィール 新ストレスマネジメントハンドブック	57 項目版・80 項目版共通、23 項目版 【日本語版、英語版】
	No.1~15

6 会務運営

(1) 総会

6月15日、令和4年度定時総会を浅草ビューホテルにおいて開催した（参加者44、書面評決書提出者73、計117会員出席）。提出議案、報告事項について全て了承された。

<議案>

- ① 第1号議案 令和3年度事業報告書の承認について
- ② 第2号議案 令和3度決算報告書の承認について
- ③ 第3号議案 役員の改選について

<報告事項>

- ① 報告資料1 令和4年度事業計画
- ② 報告資料2 令和4年度収支予算
- ③ 報告資料3 会員・賛助会員の異動状況

(2) 理事会

次のとおり理事会を開催し、審議を行った。

理事会議事内容	開催方法	開催日
第1回理事会 ・令和4年度定時総会の開催について ・令和4年度定時総会提出議案及び報告事項について（令和3年度事業報告書、決算報告書、役員の改選ほか） ・全衛連感謝状贈呈規程について ・全衛連功績賞、奨励賞表彰について ・令和4年度全衛連運営研究協議会について	仏教伝道協会 会議室	5月17日
第2回理事会 ・令和4年度全衛連運営研究協議会の開催について ・化学物質の自律的な管理における健康モニタリン	ON LINE	7月29日

<p>グに係る専門家会議への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主健診データの保険者への提供に関する検討会（仮称）への対応について ・全衛連個人情報保護基本規程の改定について ・令和4年度第1四半期業務推進状況について ・令和4年度第1四半期予算執行状況について ・令和4年度心とからだの健康推進運動について 		
<p>第3回理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業保健のあり方に関する検討会への対応について ・厚生労働省及び経済産業省への健診データの提供について ・80項目版ストレスチェックサービスの検討状況について ・協会けんぽへの働きかけについて ・令和4年度第2四半期業務推進状況について ・令和4年度第2四半期予算執行状況について ・全衛連会員機関実勢調査結果報告書について ・フィットテスト測定機器購入補助金交付事業の実施状況について ・化学物質の自律的な管理における健康影響モニタリングに係る専門家会議について ・事業推進委員会委員長の交代について ・会長、副会長、専務理事の業務執行状況について 	三田 NN ホール会議室	10月24日
<p>第4回理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度定時総会の開催について ・産業保健のあり方に関する小委員会について ・令和4年度第3四半期業務推進状況について ・令和4年度第3四半期予算執行状況について ・40歳未満の事業主健診情報の活用促進に関する検討会報告書について ・HASTOS 運用に係る実証試験について ・協会けんぽからの要請について ・胃がん検診に係る実態調査の実施について ・フィットテスト測定機器購入補助金交付事業の申請状況について 	三田 NN ホール会議室	1月18日

・騒音障害防止ガイドライン改正について		
第5回理事会 ・令和5年度事業計画（案）、予算（案）について ・「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策について」（健診8団体のガイドライン）の見直しについて ・地方協議会の開催について ・令和5年度運営研究協議会の開催について ・新規入会希望会員について ・個人情報保護基本規程の改定について ・令和4年度第4四半期事業推進状況、予算執行状況について ・会長、副会長、専務理事の業務執行報告について ・会員の退会について ・リスクアセスメント結果に基づく健康診断等の実施方法等に関するガイドラインの検討について	仏教伝道協会 会議室	3月17日

(3) 経営企画委員会

経営企画委員会を開催し、令和5年度事業計画（案）、同予算（案）を作成した。

経営企画委員会	開催方法	開催日
令和4年度経営企画委員会 ・令和5年度事業計画（案）	ON LINE	3月3日

(4) 広報委員会

・全衛連広報誌「労働衛生管理」を定期的（年3回）に発行した。また、広報委員会を開催し、9月号、1月号、4月号の特集の企画を行なった。このほか、令和4年度心とからだの健康推進運動の企画を行った。

広報委員会	開催方法	開催日
第1回広報委員会 ・連載「会員機関のIT化への取組事例」ほか	全衛連会議室	5月18日
第2回広報委員会 ・「健診機関における顧客からの要望・意見に関するアンケート調査結果」ほか	全衛連会議室	11月2日
第3回広報委員会 ・「健診機関における顧客からの要望・意見に関する	ON LINE	1月12日

アンケート調査結果」のとりまとめほか		
第4回広報委員会 ・「健診機関における顧客からの要望・意見に関するアンケート調査結果」の記事掲載ほか	全衛連会議室	2月15日

(5) 事業推進委員会

全衛連事業の推進について、検討を行った。

事業推進委員会	開催方法	開催日
第1回事業推進委員会 ・ストレスチェック80項目版の提供料金、フィットテストの実施状況に関する検討	ON LINE	5月19日
第2回事業推進委員会 ・厚生労働省への定期健診有所見率データ提供、生活習慣病予防健診の実施に関する検討	ON LINE	9月15日
第3回事業推進委員会 ・定期健診有所見率の経年変化に関する結果概要、特殊健康診断実施に関する実態調査への対応に関する検討	全衛連会議室	1月11日

(6) 地方協議会

書面、ON LINE、対面の協議会が開催され、会員の事業展開における要望事項等について意見聴取等を行った。

地方協議会	開催方法	開催日等
東北・北海道地方協議会	書面	4月
第1回近畿地方協議会	京都市	8月30日
第2回近畿地方協議会	京都市	3月29日
中部地方協議会	浜松市	11月1日
関東地方協議会	ON LINE	11月10日
九州地方協議会	熊本市	1月26日
中国・四国地方協議会	書面	2月

(7) 運営研究協議会

11月16日に岡山市岡山コンベンションセンターにて開催し、81人が参加した。

(8) 会員専用ページを活用した情報提供

全衛連速報を月1回発行し、行政の動き等最新の情報を定期的に提供した。

また、速報以外にも会員専用ページにより、厚生労働省検討会等の動きについて、即日情報提供をした。

さらに、行政の動きなど、会員専用ページに掲載できない機微な情報等については、会員機関事務責任者あて直接メールで情報を提供した。

提供媒体・提供時期	提供回数
①全衛連速報（4月号～3月号）、会員専用ページ掲載	12回発行
②行政情報、理事会情報等会員専用ページ掲載（随時）	23回提供
③事務責任者宛メール	166回提供